

患者さんおよびご家族の方への臨床研究のお知らせ

自治医科大学内科学講座血液学部門では、下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

同種移植後に発症するフサリウム症の臨床的特徴と予後予測因子

【本学の研究責任者】

自治医科大学内科学講座血液学部門 教授 神田善伸

【研究の対象となる方】

2006年1月から2021年12月の間に、同種または同系ドナーより造血細胞移植を実施され、全国調査に登録された方のうち、フサリウム症（真菌感染症の一つです）を発症した患者さんです。

【研究の目的・方法】

本研究では同種移植後のフサリウム症の臨床的特徴、予後予測因子について検討します。フサリウム症を発症された患者さんに関するより詳細な情報を二次調査票を用いて収集し、データベースに登録されているデータ（特定の個人を識別することができないよう研究用の符号が付けられている。）とともに研究に用います。

【研究に用いる試料・情報の種類】

日本造血細胞移植データセンターより提供された、個人情報が出ないよう研究用の符号が付けられたデータ（疾患、移植法、移植成績等）、及び二次調査票のデータ（こちらも、個人情報が出ないよう、改めて研究用の符号が割り当てられる）を解析に用います。

【外部への試料・情報の提供】

なし

【研究組織】

研究代表者

自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 学内准教授 木村俊一

研究分担者

自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 教授 仲宗根秀樹

共同研究機関の実施体制

機関名	所属/職名	氏名	役割及び責任
日本造血・免疫細胞療法学会	GVHD 以外の移植合併症ワーキンググループ/責任者	薬師神 公和	GVHD 以外の移植合併症ワーキンググループ研究の統括

一般社団法人 日本造血細胞移植データセンター	センター長（愛知医科大学医学部 造血細胞移植・細胞治療情報管理学連携講座）	熱田 由子	二次調査のデータ収集
東京医科歯科大学	血液内科・教授	森 毅彦	研究デザイン・解析検討、論文校正
国家公務員共済組合連合会虎の門病院	輸血部・部長	森 有紀	研究デザイン・解析検討、論文校正
国立がん研究センター一東病院	感染症科・科長	沖中 敬二	研究デザイン・解析検討、論文校正

二次調査研究機関

機関名	研究責任医師
日本医科大学 血液内科	由井 俊輔
琉球大学病院 小児科	浜田 聡
国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科	沖中 敬二
昭和大学医学部内科学講座血液内科学部門	服部 憲路
北海道大学病院 血液内科	荒 隆英
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 小児医療センター 血液腫瘍科	吉田 奈央
国立大学法人浜松医科大学 医学部附属病院 小児科	坂口 公祥
東京都立駒込病院 血液内科	土岐 典子
自治医科大学内科学講座血液学部門	神田 善伸
千葉大学医学部附属病院 血液内科	堺田 恵美子
東北大学病院 血液内科	大西 康
東京大学医科学研究所附属病院	高橋 聡
慶應義塾大学病院 血液内科	加藤 淳
東京医科歯科大学病院 小児科	梶原 道子
千葉市立青葉病院 血液内科	小野田 昌弘

【研究期間】

この研究の期間は、2023年11月27日から2026年3月31日までです。

【本研究に関する問い合わせ】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

自治医科大学 内科学講座血液学部門

TEL0285-58-7353

研究責任者：神田 善伸

苦情の窓口

自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部 電話 0285-58-8933